

福岡都市圏南部環境事業組建設検討委員会

第 18 回建設専門部会 会議概要

1 .開催日時	平成 21 年 12 月 7 日 (月) 15 : 00 ~ 17 : 00
2 .開催場所	福岡ビル 第 1 ホール
3 .出席者	(正副部会長以外は五十音順) 松藤康司部会長、嵐谷奎一委員、磯望委員、浦邊真郎委員、包清博之委員
	オブザーバー 春日市 環境課 1 名 太宰府市 環境課 1 名
4 .欠席者	神野健二副部会長、川本俊弘委員、村山博俊委員
5 .議 題	1 . 議事 議題 1 最終処分場基本計画 議題 2 最終処分場生活環境影響調査 2 . その他 報告 1 先進地視察報告

議題 1 最終処分場基本計画
【協議内容】 最終処分場遮水構造について、下記の協議を行った。 ● 遮水構造 3 案 A 案(2 重遮水シート)、B 案(ベントナイト混合土+遮水シート) C 案(アスファルトコンクリート+遮水シート「一体構造」)について、各種条件に基づき検討を行った。 その結果、各案ともに施工実績があり、遮水性、施工技術が確立され信頼性も高いが、候補地の地盤の状況や形状及び構造の特性から、C 案の遮水構造で計画を進めることとする。

議題 2 最終処分場生活環境影響調査
【協議内容】 最終処分場生活環境影響調査について、下記の協議を行った。 1 . 調査項目 ● 調査項目は、第16回建設専門部会(8月開催)で協議した項目に、今回新たな自主追加項目を選定し、調査計画を進めることとする。 2 . 調査対象範囲 ● 調査対象範囲は、上記の項目に対し、国土交通省のマニュアル及び環境省の技術指針等を基に範囲の設定を行い、計画を進めることとする。

2. 今後の検討項目

下記の事項については、今後の専門部会において審議を行うこととした。

- 隣接する新規道路と航空機による騒音・振動の影響について
- 植物活性度調査について
- 土壌環境の調査方法等について
- 現況と供用開始後の地表面温度の比較について
- 各環境影響項目の調査の方法、時期、回数及び調査地点について

報告 1 先進地視察報告

【建設専門部会報告概要】

- 視察目的 以下の建設・運営に関する知見を得るため。

工場の建設時や運営時における「環境への配慮」の取り組み
事業方式について

- 視察月日 平成21年10月26日(月)～10月27日(火)

- 視 察 者 松藤部会長(第2日目)、嵐谷委員、磯委員(第1日目)、小出経営手法専門部
会副部会長及び事務局職員

- 視 察 先

東京都二十三区清掃一部事務組合葛飾清掃工場(ストーカ式焼却方式)
静岡県浜松市西部清掃工場(キルン式ガス化溶融方式)

各施設に対して事前に、環境への配慮に関すること、環境教育や環境情報発信に関すること
事業方式に関することなどの質問票を送付し、現地において施設の説明と質問票の回答を得た。
視察で得た知見については、今後の施設の詳細な検討や運営に関する検討に活用していくことと
する。